

【背景】

赤ちゃんを連れての外出は、生後半年くらいから多くなります。中でもひとりで歩くのが楽しくなり始めた始めた1歳以降はできるだけ外遊びさせたいとなります。しかし、自ら歩いてくれるのは嬉しいのですがお出かけ帰りは疲れて眠くなり、どうしても抱っこ需要が高まります。2歳、3歳と大きくなるに従って、それまでは片手で抱っこできていた我が子も、体重が10kgを超える1歳以降は両手で支えても長時間は難しく、既存の抱っこひもを使用せざるを得ません。さらに自分で歩きたい一方で抱っこもしてほしい年齢であるため、お母さんにとって抱きかかえる／降ろすといった動作が頻繁に訪れます。そこで、よりコンパクトかつシンプルな片手抱っこをサポートする抱っこベルトを開発するに至りました。

2017年9月3日に自社ホームページでの先行販売の後、2017年9月13日には総合オンラインストア Amazon.co.jp(以下、Amazon)でも販売を開始しました。特に Amazon では抱っこひもカテゴリーにおけるベストセラーにもなり、セカンド抱っこひもとして大人気となっています。

反響が大きくユーザー数も伸びていることから、ご購入の機会を増やすために「楽天市場」に「ママイト楽天市場店」を開設して、2018年4月7日から販売を開始するに至りました。

【製品・サービスの概要】

ママイトは「ママの手作りから生まれた…」をコンセプトに、日本人の生活スタイルや体形にあった機能的な子育て支援アイテムの製造・販売を行っています。

大人気となっている DAKKOLT®(ダッコルト)は、1歳から4歳までの“ひとりで歩き始める”タイミングに特化し、よりコンパクトかつシンプルな構造になっています。展開カラーは3色(ブルー、レッド、ベージュ)で、ヒッコリーデニム生地を採用しています。日本国内の縫製工場で製造し、同じく国内で検品、梱包、発送を行う「日本製」です。希望小売価格 ¥6,800-(税抜)

■ DAKKOLT®(ダッコルト)

<http://dakkolt.jp>

< DAKKOLT®(ダッコルト)5つの特長 >

- 1:ひとりで歩き始めた1歳から4歳までのお子さんの片手抱っこをサポートします。
- 10kgを超えるお子さんは、両手で抱っこするのも大変。荷物があるときやお母さんにとっては、特に強い味方です。

2: 折りたたむとコンパクトになり、持ち運びの負担になりません。

バッグに入れておいても負担にならない大きさなので、もしもの抱っこ時の備えとして万全です。

3: お子さんを降ろす際も、バックルを外すことで安全かつ簡単に降ろせます。

一方で、バックルには外れ防止のゴムがついているので、着用時の脱落を防ぎます。

4: ひとりで簡単に装着ができます。

5: 洗濯機で丸洗いです。

【今後の展望】

月内にはこれまでの製品をリニューアルした「抱っこひも」のリリースも予定しています。